



栗原 収



動画配信中

少子化に伴う教育施設等の

統廃合の適格化



足利高校、足利女子高校の統合後の新高校を、史跡足利学校のあるまちにふさわしい県内屈指の普通科高校としてまちづくりを生かすべきと考えるがどうか。

市長

県教育委員会の整備方針を受け、県とともに新たな魅力ある学校をつくることと後世に残せる最も大きな財産になると考える。新高校の設置により、足利市の新たな伝統を築ける人材育成に注力し、地元はもちろん、国内外で活躍できるような人材を足利から一人でも多く輩出し、日本最古の学校があるまちにふさわしい教育や文化の推進を図っていきたい。

◆今後の整備計画の考え方



公立保育所の現況や全市的なファンリテイマネジメント、民間保育園等を守る観点からも、保育所整備後期計画の策定は急務であるが、考え方を聞きたい。

市長

公立保育所整備計画については、足利市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の一つに位置づけ、策定に当たっては市全体の保育の需給バランスや地域ごとのニーズ、民間施設の配置状況等を考慮した計画にしたいと考えている。



大須賀 幸雄



動画配信中

南部クリーンセンターの

建て替えについて問う！



南部クリーンセンターは建設から36年が経過し、老朽化が著しい。今後現地で建て替えが計画されているが、現在の進捗状況を聞きたい。

総合政策部長

同センターの建て替えについては、平成30年3月の久野地区環境保全協議会との基本合意の締結を受け、測量や地質調査等を実施し、あわせて施設の規模や機能を定める基本計画策定に着手した。建て替えには大きな事業費が必要となるが、市民の生活を守る重要な施設であることから、経済性や効率性に係る研究を進めながら早期に整備できるよう努めていく。

◆空き家の実態と対策



平成30年度に市内全域で実施した空き家等の実態調査の結果を踏まえ、空き家への対策を体系的かつ計画的に講じていくべきと考えるがどうか。

都市建設部長

同調査結果を活用するとともに危険な空き家の解消に努め、優良な空き家については足利市空き家・空き地バンクへの登録による利活用を促進するなど、空き家のさまざまな課題の抜本的な解消に向け、着実かつ積極的に取り組んでいく。



富永 悦子



動画配信中

足利高校・足利女子高校

再編への取り組み



統合新高校が日本最古の学校があるまちにふさわしい県内屈指の普通科高校になるよう強く願っているとのことであるが、具体的な考えについて聞きたい。

市長

県内屈指の高校と言うとき、偏差値等の数字に反映されるものと、人間的に魅力のある若者が育つ学び舎であるという二つの要素があると考えている。統合を絶好のチャンスと捉え、新高校が足利学校のあるまちにふさわしい学校となるよう、県とともに全力を尽くしていきたい。

◆地区防災計画の策定



地域住民が災害時の避難方法等のみならずから立案する同計画の策定が進むことと、市全体の災害対応力の向上につながると考えるが、本市の考えを聞きたい。

総務部長

内閣府が策定した地区防災計画ガイドラインを踏まえ、県では地域の特性に応じた計画の策定を支援する地区防災計画策定促進事業を新たに実施する予定である。本市では、同事業について自主防災組織連絡協議会へ周知したところであり、一つでも多くの自主防災会に地区防災計画が策定されるよう支援していく。